開催要項

日　　時

2023年10月19日(木) 13:00－20:00
20日(金)　9:00－12:00

会　　場

名古屋マリオットアソシアホテル・
ゲートタワービルカンファレンス
〒450-6002 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4

会　　費　全体会・分科会・懇親会

26,000円

※10月5日(木)以降のキャンセルは、会費の全額をご負担いただきますので、ご注意ください。
※消費税法基本通達 5-5-7 に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようにお願いします。

参 加 申 込

ご所属の同友会事務局へお申し込み下さい。

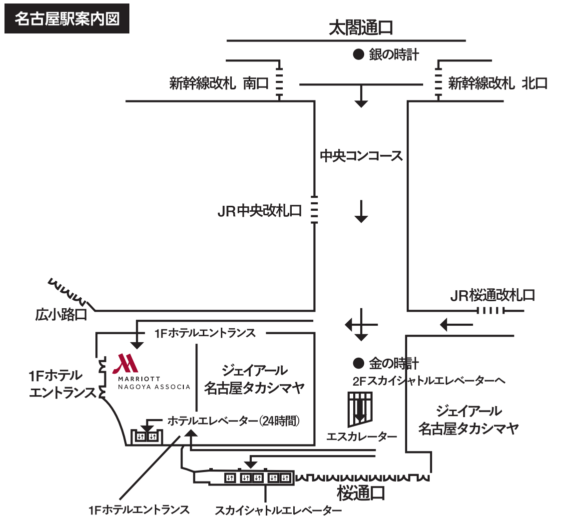
申込締切　2023年 10月4日(水)

※第6分科会(見学)の申込締切日は8月31日(木)となります。
※お申込多数の場合は人数調整をさせていただきます。

スケジュール

19日
12:30－13:00……受付
13:00－13:40……全体会
13:40－14:20……課題提起
14:40－18:00……分科会
18:30－20:00……懇親会

20日
9:00－ 9:30……分科会報告
9:40－11:30……パネルディスカッション
11:30－12:00……まとめ・閉会



交通アクセス

お車でお越しの方
- 名古屋高速都心環状線「錦橋」出口 → 5分 → 名古屋マリオットアソシアホテル・ゲートタワービル

空港からお越しの方
- 中部国際空港 → 名鉄空港特急「ミュースカイ」約28分 → 名鉄名古屋駅 → 徒歩3分 → 名古屋マリオットアソシアホテル・ゲートタワービル
- 県営名古屋空港 → 空港バス「あおい交通」約20分 名鉄バス 約35分 → 名駅 ミッドランドスクエア前 名鉄バスセンター → 徒歩1－5分 → 名古屋マリオットアソシアホテル・ゲートタワービル

〈表紙絵〉ゆうゆうと互いを尊重し泳ぐ鯉たち――清流、濁流、激流をかいくぐり、いかなる環境下でも生き抜くたくましさと生命力を持つ鯉。皆さんは、この絵から何を感じとられますか?　作：杉浦昭男

第22回　障害者問題全国交流会 in 愛知　参加申込書

申込締切：2023年10月4日(水)

参加にあたり、情報支援、移動支援等サポートを希望される方は、事前にご所属の同友会事務局までご相談ください。 お申し込みは **ご所属の同友会事務局** までお願いします。

参加者名　ふりがな お名前	
会社名	役職
分科会　第1希望（　　分科会）　第2希望（　　分科会）	障害者雇用の経験は　ある　ない ※分科会のグループ討論の参考にさせていただきます。

※お申し込みは所属同友会事務局までお願い致します。会場の関係などで、第2希望の分科会になる場合もあります。ご承知おきください。
※本登録内容は行事設営のために中同協の管理のもとに参加者名簿に活用し、それ以外に使用することはありません。
※本行事の模様を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。
※10月5日(木)以降のキャンセルは、会費の全額をご負担いただきます。

第22回

障害者問題全国交流会 in愛知

対等な関わりから信頼が生まれる
――語り合い、信頼し合い、明日を拓こう!

2023年
10月19日(木) 開会 13:00 閉会 20:00　**20日(金)** 開会 9:00 閉会 12:00

会　場　名古屋マリオットアソシアホテル・ゲートタワービルカンファレンス(名古屋駅前)

会　費　26,000円(全体会、分科会、懇親会)
※消費税法基本通達 5-5-7 に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようにお願いします。

主催　中小企業家同友会全国協議会
〒102-0032　東京都千代田区岩本町 3-9-13　岩本町寿共同ビル 3F
TEL：03-5829-9335　FAX：03-5829-9336
https://www.doyu.jp

設営　愛知中小企業家同友会
〒460-0003　名古屋市中区錦 3-6-29　サウスハウス 2F
TEL：052-971-2671　FAX：052-971-5406
https://www.douyukai.or.jp/

後援　愛知労働局・愛知県

ようこそ! 障害者雇用運動発祥の地・愛知へ

第22回 障害者問題全国交流会in愛知の開催目的

中同協としての開催意義

①人を生かす経営の実践で「幸せの見える共生社会の実現」を目指す取り組みについて学び合う。
②障害者問題および障害者雇用について関心を深める。
③全国各地の同友会に障害者問題の取り組みの輪を広げる。

愛知同友会における開催意義

①障害者雇用運動発祥の地・愛知として　先輩経営者の志を繋ぎ未来に向かう。
②「一社一人関わる運動」を通じて、これからの時代に求められる経営姿勢を学び合う。

実行委員長ごあいさつ

1962年愛知同友会創立後、先輩経営者たちは雇用問題で知的障害の生徒たちと出逢いました。当時の会報紙では、生徒たちの就労について「人づくりの本当の意味はここにある。この子たちが人間として生きることを保障しよう」と全会員に呼びかけています。その後、会を挙げて障害者の労働と生きる権利を保障する作業所建設運動に深く関わり、障害者問題委員会が発足します。

「働きたい！」その願いが障害ゆえに叶えられない――。この人間軽視の現実に、対峙し続けてきたのが同友会です。その関わりの中で経営者自身の人間性や社会性が豊かにかたちづくられることを運動の中で明らかにしてきました。

今、直面している「持続可能性の危機」も、人間軽視の社会が生み出してきた産物です。私たち自身が同友会運動の基盤となる人間尊重経営を捉え直すことが求められていると言えます。本交流会で、これからの時代に求められる経営姿勢を一緒に学んでいきましょう。

全国のみなさまのご参加を心からお待ちしています。

障害者雇用運動発祥の地・愛知から
第22回 障害者問題全国交流会in愛知　実行委員長 **小出 晶子**
ＴＩＹ株式会社 代表取締役

10月19日(1日目)

課題提起

同友会運動における障害者雇用を考える
障害者問題全国交流会で何を学び、実践しますか？

報告者 **浅井 順一**氏
株式会社 浅井製作所
代表取締役(愛知同友会)

分科会1 埼玉

経営姿勢の確立・経営者の責任

私の使命は共生社会の実現
新しい就労移行支援事業の創出と未来

報告者 **山口 将秀**氏
株式会社 トレパル 代表取締役（埼玉同友会）
■設立：2017年 ■資本金：100万円 ■年商：4,300万円 ■社員数：5名（内パート・アルバイト1名）■事業内容：就労移行支援事業、事業所運営委託、業務請負事業 ■https://torepal.co.jp/

物流倉庫の一角を間借りして就労移行支援事業を始めた山口氏。実際の職場でいきいきと働く障害者の姿と、企業内から偏った先入観がなくなっていく姿に心から感動し、社会に広めることを決意しました。この事業を「企業一体型」と名付け、ようやく地域にも認知されてきたとき、突如訪れた人生最大の試練…それをも原動力に変えて実践を続ける同氏の報告から、経営者の責任を深めます。

分科会2 神奈川

共に育つ・採用・教育

ダイバーシティの力で笑顔あふれる未来を創りだす
誰であっても活躍できる社会とは

報告者 **伊藤 正貴**氏
株式会社 栄和産業 代表取締役（神奈川同友会）
■設立：1974年 ■資本金：2,300万円 ■年商：12億円 ■社員数：180名（内パート・アルバイト20名）■事業内容：建設機械部品製造、自動車部品製造 ■https://eiwa-sangyou.co.jp/

伊藤氏は現在代表に就任してから９期目を迎えます。先代から受け継いだ際、とあるきっかけからダイバーシティ経営を始めました。当時から、社員を尊び、対等な関係として切磋琢磨している伊藤氏の経営はまさに「人を生かす経営」。社員と共に育つとはどういうことなのか。社内での取り組みや、実践事例をご紹介するとともに、ダイバーシティ経営のこれからをご報告いただきます。

分科会3 青森

共生社会、多様な働き方

人生をあきらめない、夢はここからはじまる
人生が輝く、新しい共生のカタチ

報告者 **池田 右文**氏
株式会社 池田介護研究所 代表取締役（青森同友会）
■設立：2013年 ■資本金：700万円 ■年商：9,900万円 ■社員数：38名（内パート・アルバイト21名）■事業内容：介護福祉事業（デイサービス4、居宅介護支援事業所2、訪問看護ステーション1）
■https://www.facebook.com/ikedacarelab/?locale=ja_JP/

「一人ひとりが思い描く人生を生きられるように」。デイサービスやトラベルヘルパー、アプリ事業などを手掛ける同社では子どもからお年寄り、障がい者など、様々なハンデをもった人々の「活きる」や多様な働き方を応援しています。スタッフや利用者とともに「共生社会」を目指す取り組みについて報告します。

分科会4 大阪

働きがい、やりがいの創造

全社員を巻き込んで進める、「障害者雇用と社員教育」
『労使見解』実践20年の積み重ね

報告者 **福地 守**氏
福地金属 株式会社 代表取締役（大阪同友会）
■設立：1966年 ■資本金：1,000万円 ■年商：3億2,800万円（56期）■社員数：13名（内パート・アルバイト派遣社員1名）■事業内容：冷間鍛造加工、金属プレス加工 ■https://fukuchi-kinzoku.co.jp/

ただ会社を続けたかっただけ、自分には福地金属以外何もない、それには仕事を取ること。
新しい仕事は社内にはない、そのためにもがいているうちに同友会に出合いました。社員が働いてくれることの重要性に気づくまでそれから5年以上かかりました。男でも女でも、高齢になっても、社員が笑顔で働きその中で成長してくれること。その中にたまたま障害者と呼ばれる人がいました。彼が楽しく働ける会社になることこそ私が求めていた答えです。

分科会5 愛知

運動課題

私たちが楽しく働ける場所はありますか？
その問いに応えられる活動をどう進めていきますか

中同協障害者問題委員会が発足し40年が経ちました。各同友会には委員会が発足し、多様な活動が展開されています。その蓄積をベースに連帯による次のステージを描く分科会です。「生きる証を残したい、幸せになりたい」――障害のある子どもたちの切なる願いに本気で応える、安心して社会に出ることができる、そのための具体的な方針をパネルディスカッションと討論から導き出します。

パネリスト **榎本 重秋**氏
ぜんち共済 株式会社
代表取締役（神奈川同友会）
■事業内容：少額短期保険業
■https://www.z-kyosai.com/

パネリスト **大植 栄**氏
有限会社 メタルワーク福山
代表取締役（広島同友会）
■事業内容：金属製品製造業
■https://metalwork-f.co.jp/

パネリスト **杉浦 昭男**氏
真和建装 株式会社
相談役会長（愛知同友会）
■事業内容：塗装、防水工事、自社商品仕上げ建材
■https://www.shinwakensou.com/

コーディネーター **馬場 愼一郎**氏
データライン 株式会社
代表取締役（愛知同友会）
■事業内容：帳票印刷 ダイレクトメール製作、発送、データ分析 可変印字印刷
■https://www.dataline.co.jp/

分科会6 愛知

〈見学〉知らないから一歩踏み出す（定員50名）

一緒に働くってどういうこと？
見て、知って、関わりの一歩を

報告者 **小出 晶子**氏
ＴＩＹ 株式会社 代表取締役（愛知同友会）
■設立：1970年 ■資本金：1,000万円 ■年商：2億1,000万円 ■社員数：48名（内パート・アルバイト40名）■事業内容：自動車部品、事務用機械部品の組立 ■http://www.tiy.jp/

人手不足がきっかけで障害者雇用を始めたＴＩＹ㈱は、一人ひとりが活躍できる場を模索し、可能性を実感しました。小出氏には、「働きたいと思う人たちと働く。その中に障害のある人がいれば工夫して一緒に働くことができる会社にする」という信念があります。企業見学、仕事体験、社員たちとの交流を通じて、働くことが生きる喜びにつながる経営実践に学びます。

※第6分科会（見学）の申込締切日は8月31日（木）となります。お申込多数の場合は人数調整をさせていただきます。

10月20日(2日目)

パネルディスカッション

企業経営における見えない生産性とは
人間が人間らしく生きられる共生社会へ

今、日本の障害者数は国民の８％（約936万人）と、とても身近な存在となっています。
誰もが安心して生き、働ける場を増やすために、障害者雇用の実践から「自分にできること」を考えてみませんか。
「他人ごと」から「自分ごと」へ、シフトチェンジのきっかけを掴んでください。

パネリスト **鈴木 学**氏
スズキ＆アソシエイツ株式会社
代表取締役（愛知同友会）

パネリスト **杉浦 昭男**氏
真和建装 株式会社
相談役会長（愛知同友会）

パネリスト **中野 愛一郎**氏
株式会社 イベント21
代表取締役（奈良同友会）

コーディネーター **松村 祐輔**氏
株式会社 BeBlock
代表取締役（愛知同友会）